

作成: 芝崎

44. 学生時代の思い出篇: 工場見学での記憶が蘇る

最近、サラリーマン時代の仲間との親睦会があり、その中に横浜から今、埼玉/**蕨**市に移り住んだ方がいて、急に学生時代の事が思い浮かんだ。工場見学に**豊川**にある「日本車輛」に。正門には、「**日本車輛(株)蕨製作所**」と。なんで？**蕨**と。工場で説明会の際、冒頭に担当がこの漢字:「**蕨**」をなんと呼ぶとわかりますかと？すぐに私が「**わらび**」と言ったら、みんなが驚いた。今まで工場見学等に参加者で**蕨**を読めた方はいなかったらしい。当時、私の実家が埼玉県浦和市にあり、3つ目の駅が**蕨駅**で構内アナウンスあり、珍しい漢字だとよく覚えていた。さらに、笑(**わら**)って**び**っくり、何故彼がこんな質問をしたのか、それは以前「日本車輛」はこの**蕨駅前**に**工場**があり、工場の拡張が難しかったのか**豊川**に全面移転し、従業員及び家族の事をおもんばかって、**豊川**に移転した際に「**日本車輛(株)蕨製作所**」にして、**蕨**を残した。工場見学では従来の電車かと、ほとんど、新幹線の車輛だけを製作、まさに専用工場。

就職先の選択の際、父から一つだけ条件をあり。それは、就職地は**名古屋地域**を除けば、自分のやりたいことを自由に選択してもよいとの話であった。後から母に理由を聞き、笑(**わら**)って**び**っくり！！父は3年間、名古屋に住んでいて、いい思い出がなく、私が名古屋近くに住めば、そこには行きたくないとの事のような。父にOkと言った手前、アットホーム感じの「**日本車輛(株)蕨製作所**」への就職希望とりあえずあきらめた。人生の岐路だったかも。もし、ここに就職したら、ジョークサロンに参加はしていなかったかもしれないと思うと人生は不思議な感じがする。

笑いのポイント(笑点)

- わ: (わ)らびという難しい字を読めたことで、
- ら: (ラ)ッキー！みんなに注目される、実家が埼玉/浦和にあったおかげ
- び: (び)っくりしたのは工場が以前**蕨駅前**にあった事はつゆ知らず



小学校の時は北海道の山奥でよく山菜取り(**わらび**等)に行ったことを思い出す。この頃は**わらび**の漢字は知らない・・・

北陸新幹線: かがやき…開通5日目に出張で金沢に: 車内きれいで速い印象  
以前は飛行機で小松空港にリムジンバスで金沢に

念のため、確認した事: 日本車輛の歩み抜粋

- S9(1934): **蕨製作所**できる      S39(1964)**豊川製作所**スタート
- S45(1970) **蕨製作所**が**豊川**に移転開始: **蕨製作所**と呼ぶ  
⇨実家が浦和に移動したのは S48(1973)
- H8(1996) **蕨製作所**を**豊川製作所**に変更(26年間**蕨**)
- 新幹線の製作: 2010: **3000** 輛製作    2019: **4000** 輛製作

以上